

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2008年第15号(週報・月報合併号)

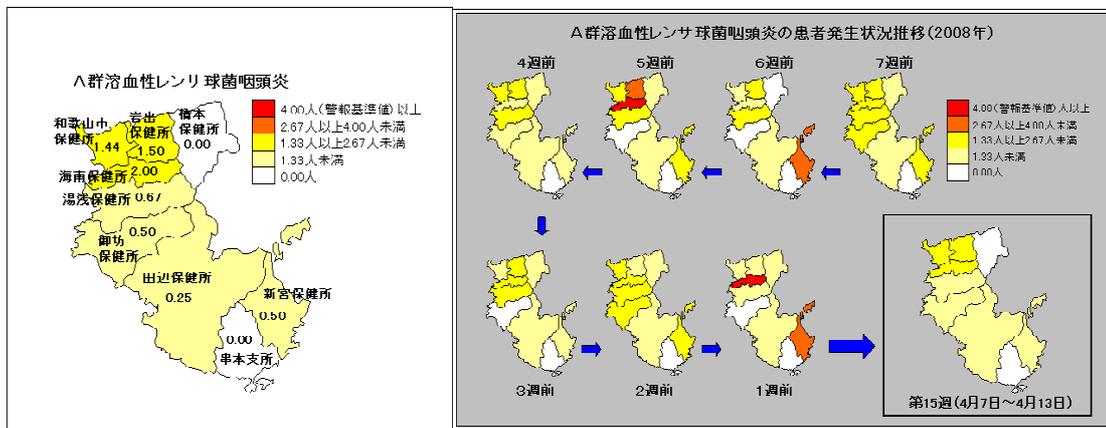
週報第15週(4月7日~4月13日)、月報3月

◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

— A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : 海南保健所管内に警報発令中 —

海南保健所管内の患者報告数は減少しましたが、前週(3/31~4/6)の報告で発令された警報については今週も継続されました。

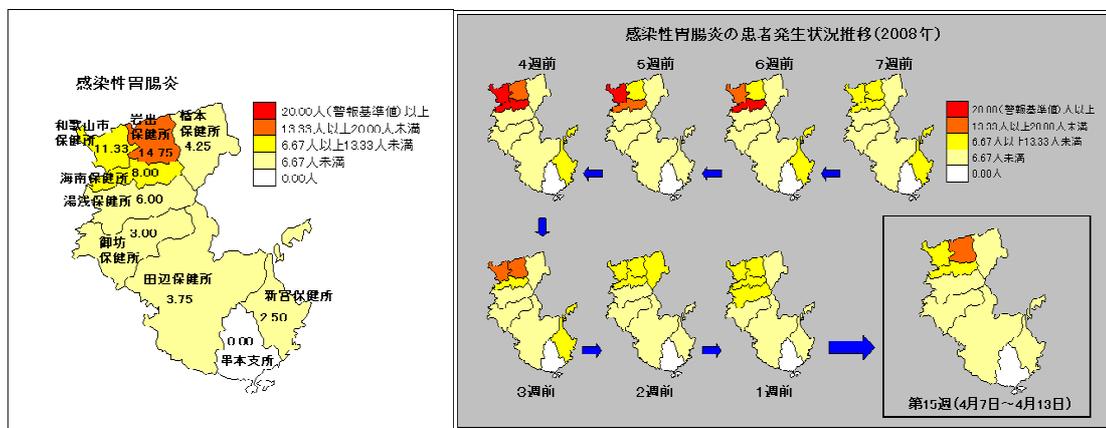
患者数の多くなる時期に入っています。和歌山県内の患者報告数は、現在のところ2006年、2007年とほぼ同様に推移しています。



— 感染性胃腸炎 : 岩出保健所管内の患者数増加 —

県内の患者報告数については、第12週(3/17~3/23)から減少傾向にありましたが、第15週は増加しました。地域別では岩出保健所管内に大きな増加が見られます。

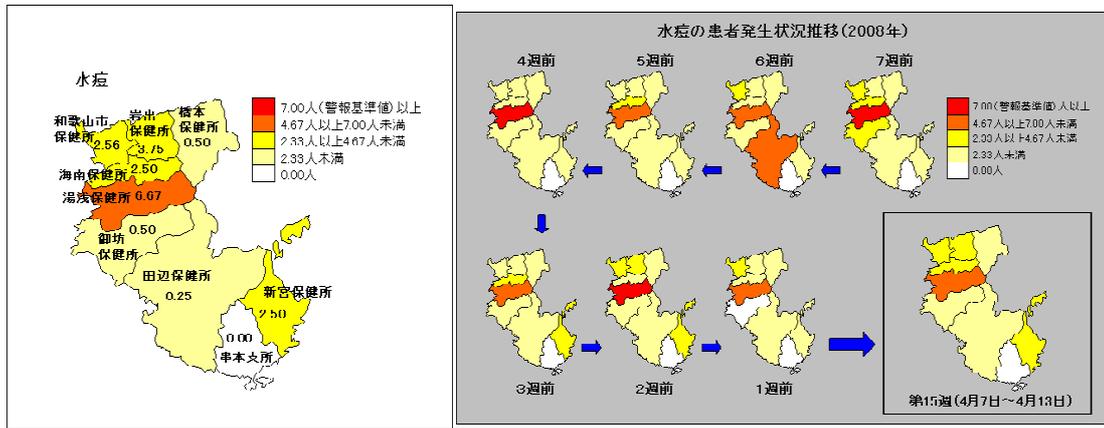
今週は警報が発令されている地域はありません。過去5年(2003~2007年)の県内患者報告数の推移を見ると、この時期から緩やかに減少し始めています。



— 水痘 : 湯浅保健所管内に8週連続となる警報発令 —

県内の患者報告数は前週(3/31~4/6)と比較して増加しました。

地域別では湯浅保健所管内に8週連続となる警報が発令されています。同管内の患者報告数については、過去5年の同時期と比較してもかなり多い状況となっています。



— **麻しん** : 2008年累計25名、10~20代注意必要 —

第15週については県内から患者報告がありませんでしたが、2008年の累計については25名に達しています。

最近の麻しん発症者については10~20代前半が中心で、麻しんワクチンの接種歴のない方が多くを占めています。ワクチン未接種かつ未罹患の方は感染リスクが高いためワクチンの接種をお勧めします。

なお、一部、ワクチンを一回接種したことがあるものの発症している方もみられています。これは、近年の麻しん患者の減少に伴い、麻しん野生ウイルスに接触する機会が減少したため、ワクチン接種で得られた免疫が弱くなったことが原因と考えられています。

◆◆ **全数把握感染症について** ◆◆

<届出状況> ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1類感染症：報告はありませんでした。
- 2類感染症：結核1名
- 3類感染症：報告はありませんでした。
- 4類感染症：報告はありませんでした。
- 5類感染症：報告はありませんでした。

◆◆ **5類定点把握感染症(月報)について** ◆◆

<STD感染症の動向>

調査の対象となる感染症(性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症)の中では、性器クラミジア感染症の報告が最も多いです。性器クラミジア感染症の報告数については、2003年に大きく増加してから、以降はほぼ横ばいで推移しています。性器ヘルペス感染症、尖圭コンジローマ及び淋菌感染症については、2007年の報告数が2003年以降で最も少なくなっています。

<院内感染症の動向>

調査の対象となる感染症(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症)の中では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の報告が圧倒的に多いです。メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症は高齢者に多く、2008年3月分の県内における年齢階級層別の報告数については、70歳以上が全体の62%を占めています。地域別では和歌山市及び御坊保健所管内からの報告が多い状況が続いています。ペニシリン耐性肺炎球菌感染症の3月の報告数は、2003年以降で最も多くなっています。

◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

<警報注意報発令状況>

警報発令

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（海南保健所管内）
水痘（湯浅保健所管内）

注意報発令

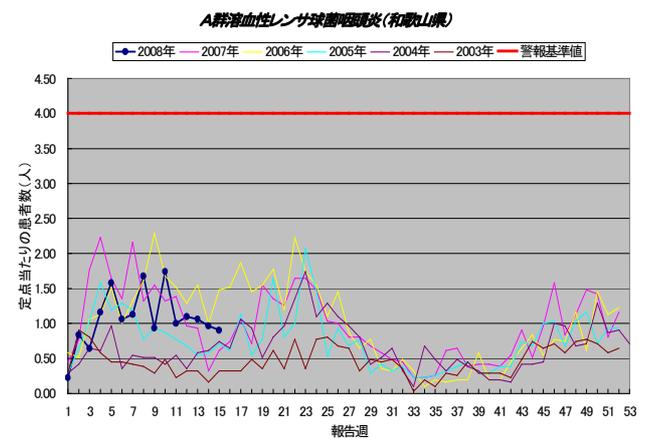
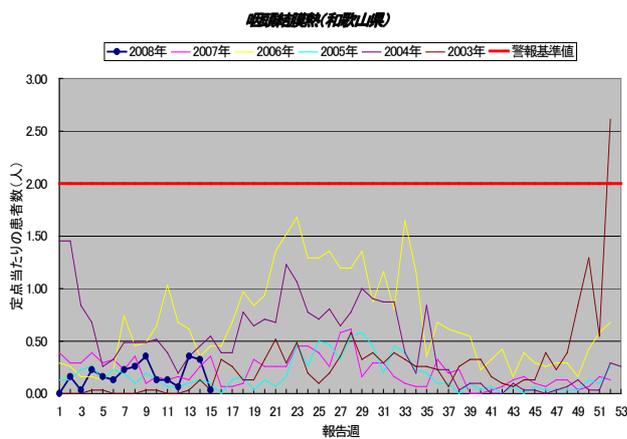
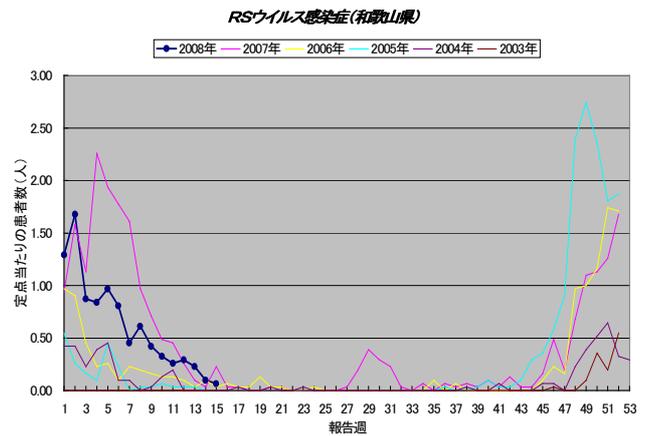
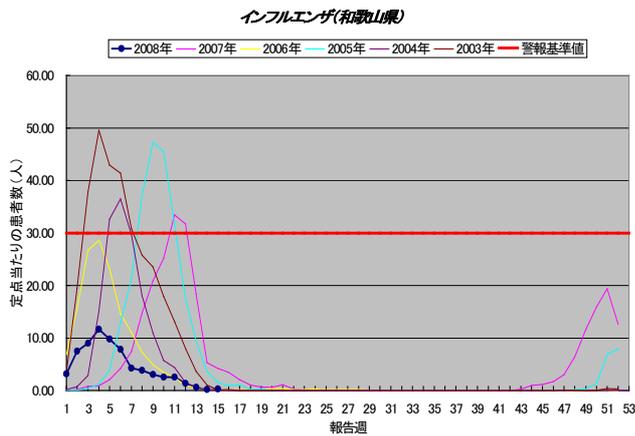
ありませんでした。

<患者数上位5位>

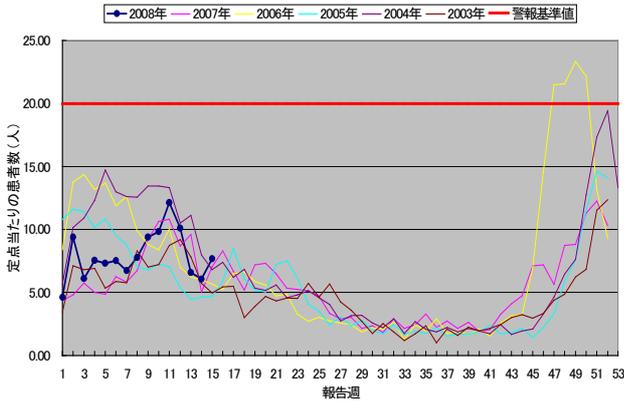
- 1位 感染性胃腸炎(7.68)
- 2位 水痘(2.32)
- 3位 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(0.90)
- 4位 突発性発疹(0.65)
- 5位 インフルエンザ(0.28)

<週報定点グラフ総覧>

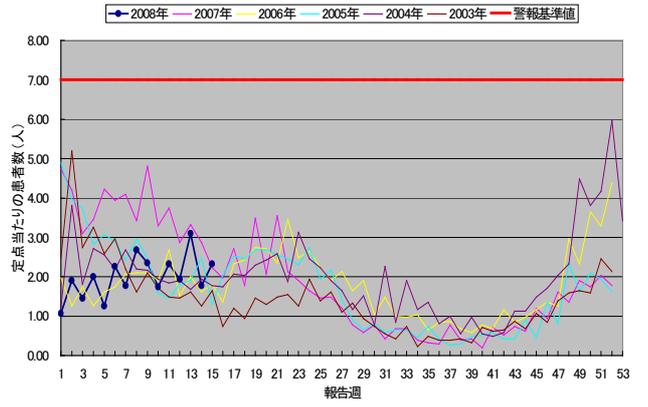
1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）



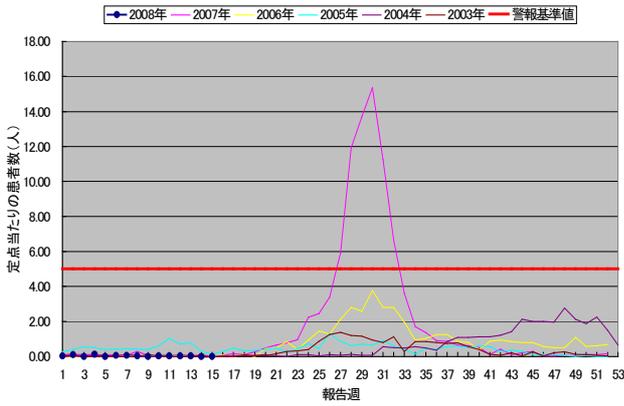
感染性胃腸炎(和歌山県)



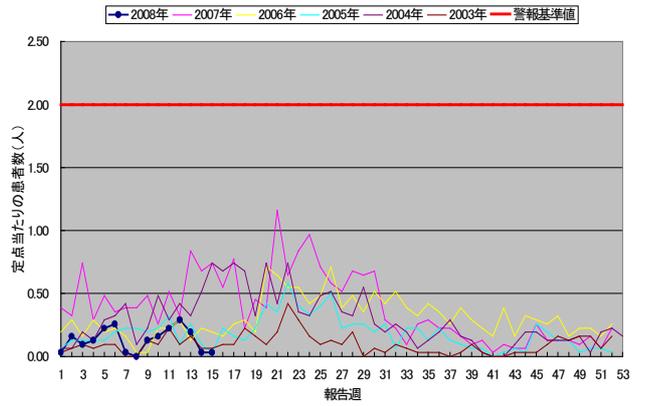
水痘(和歌山県)



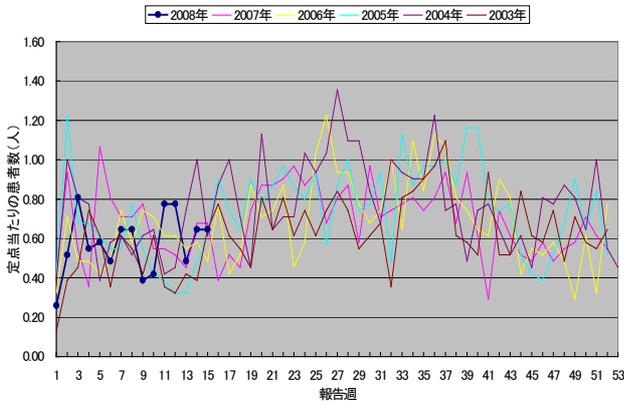
手足口病(和歌山県)



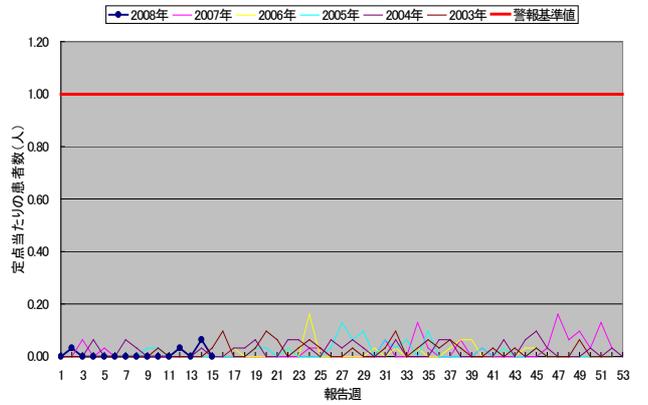
伝染性紅斑(和歌山県)



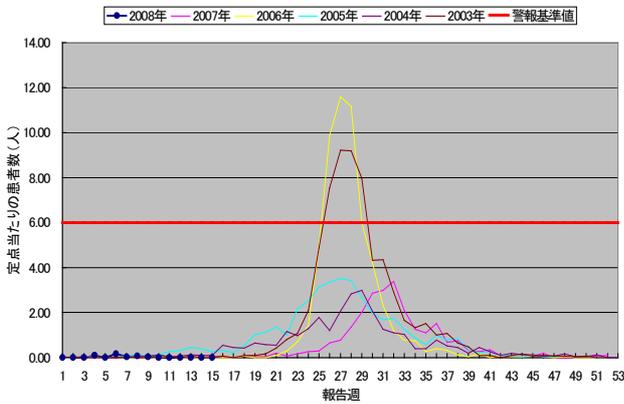
突発性発疹(和歌山県)



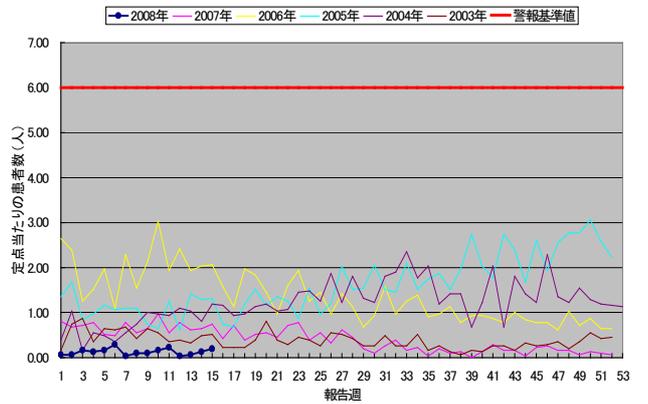
百日咳(和歌山県)



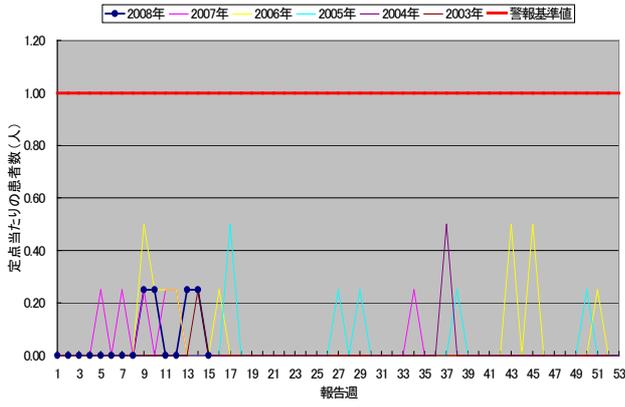
ヘルペスウイルス(和歌山県)



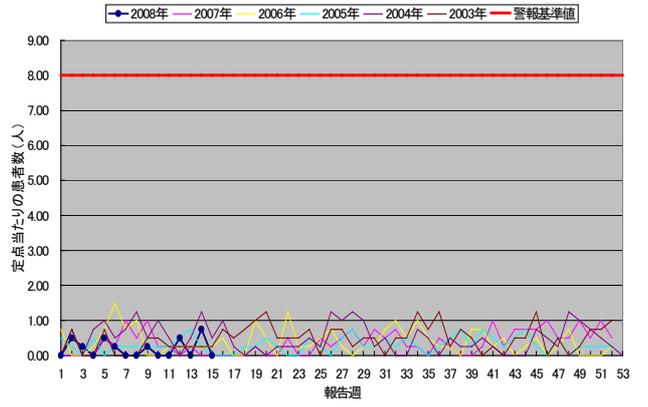
流行性耳下腺炎(和歌山県)



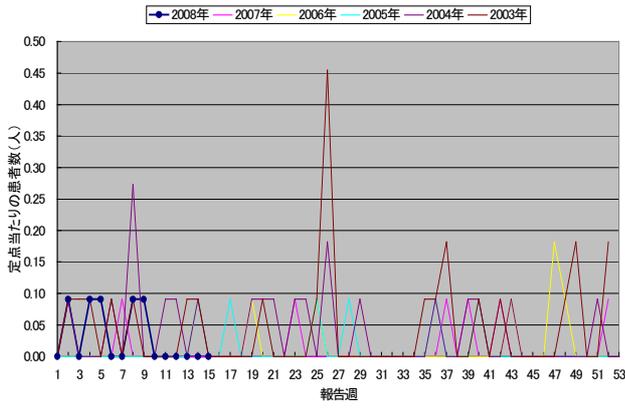
急性出血性結膜炎(和歌山県)



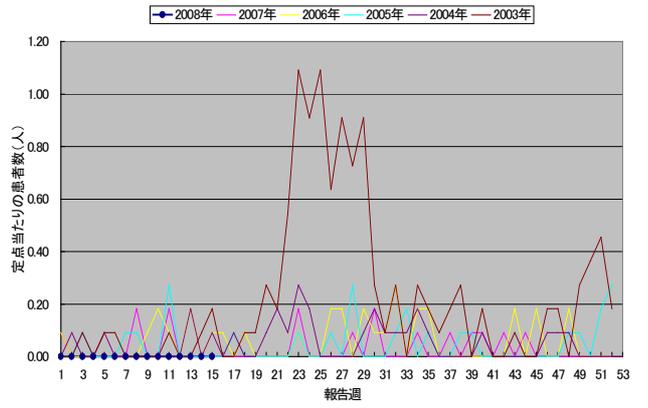
流行性角結膜炎(和歌山県)



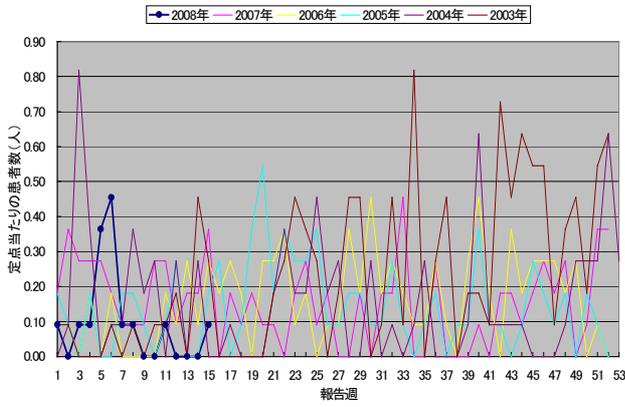
細菌性結膜炎(和歌山県)



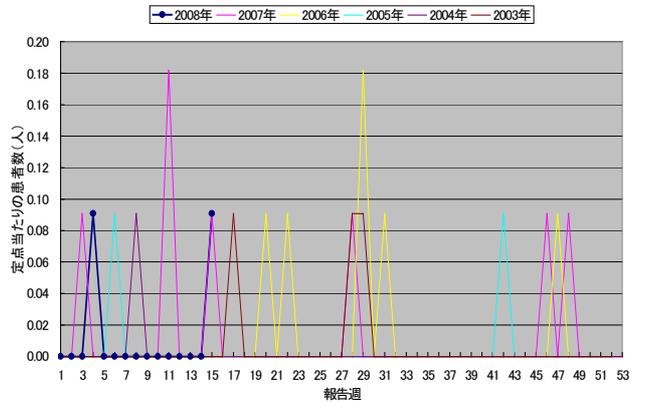
無菌性結膜炎(和歌山県)



マイコプラズマ肺炎(和歌山県)

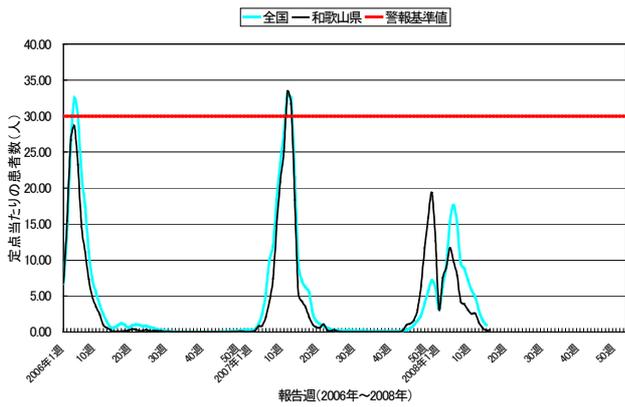


クラミジア肺炎(和歌山県)

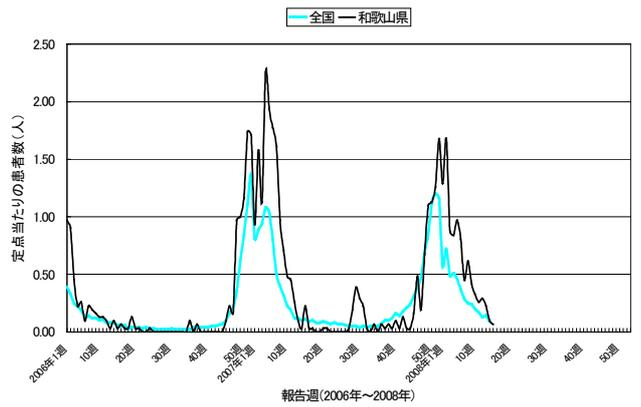


2. 患者数の推移 (全国と比較)

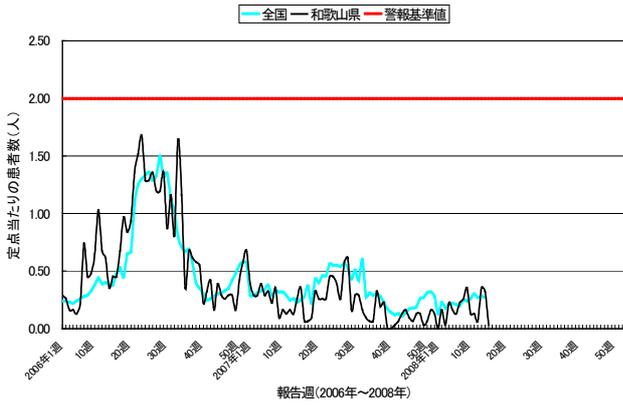
インフルエンザ



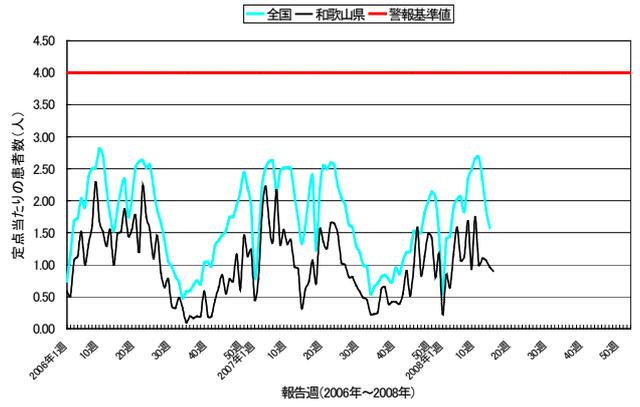
RSウイルス感染症



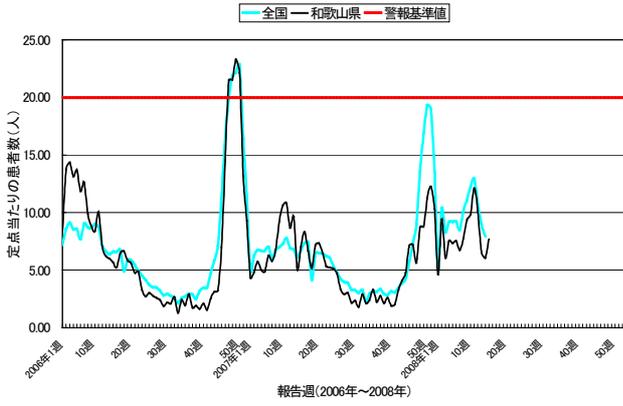
伝染性髄膜炎



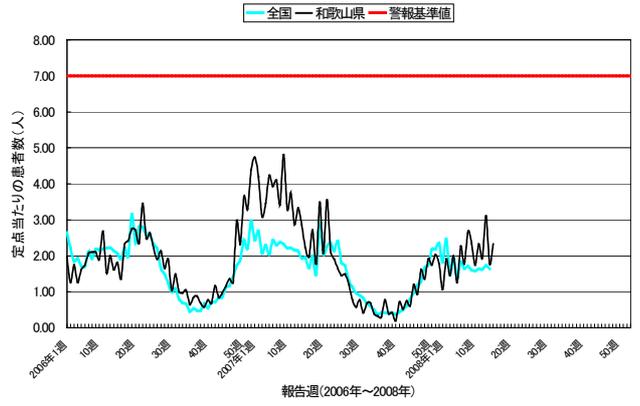
A群溶血性レンガ球菌咽頭炎



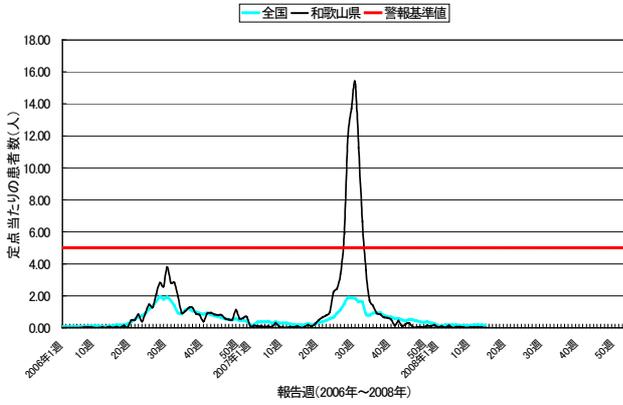
感染性胃腸炎



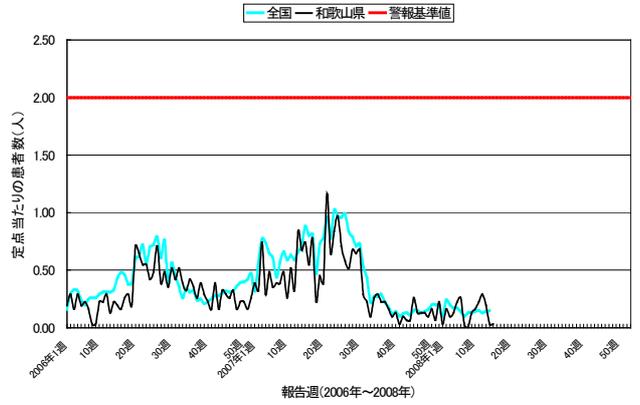
水痘



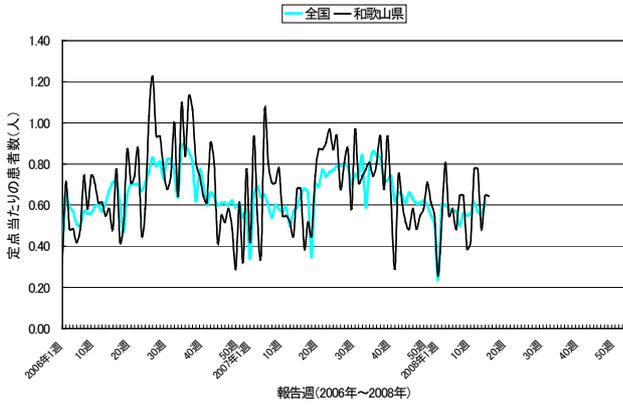
手足口病



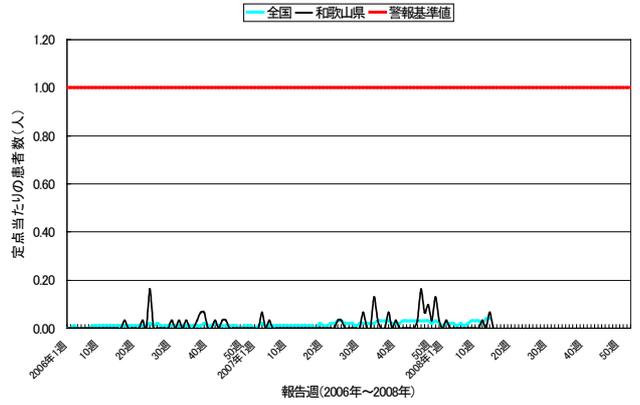
伝染性紅斑



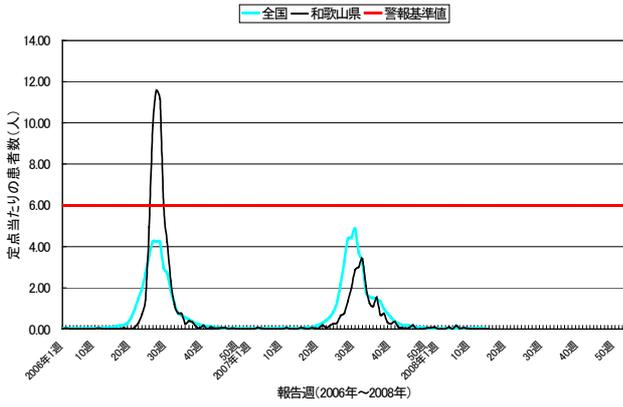
突刺性麻疹



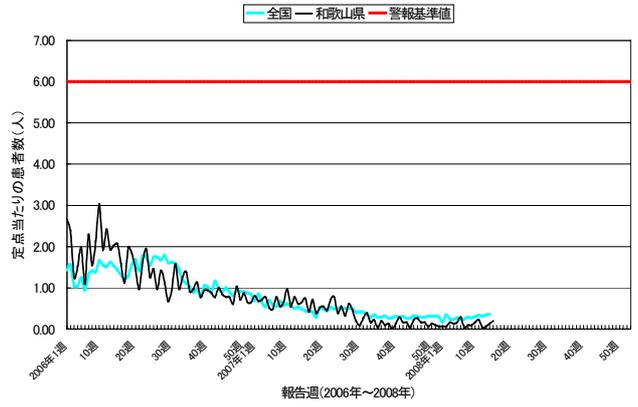
百日咳



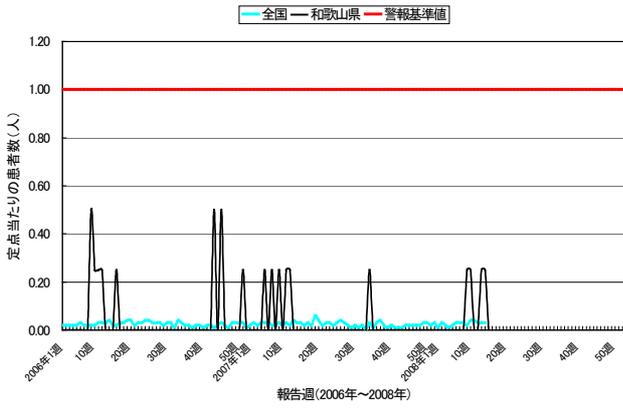
ヘルペギナ



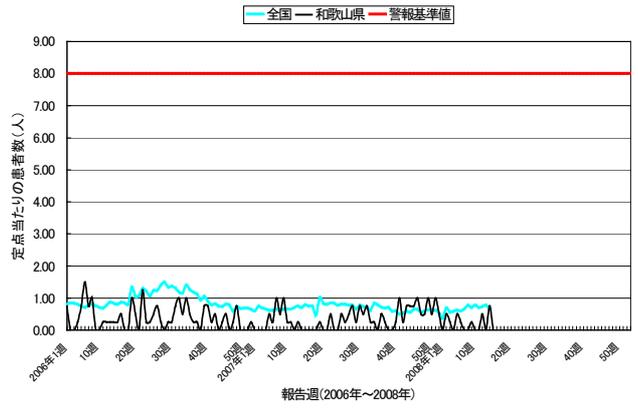
流行性耳下腺炎



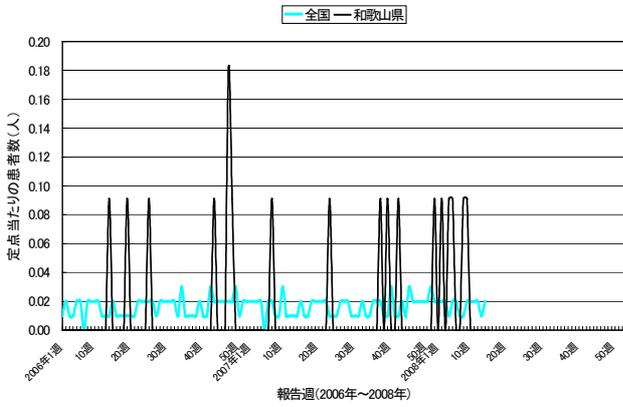
急性出血性結膜炎



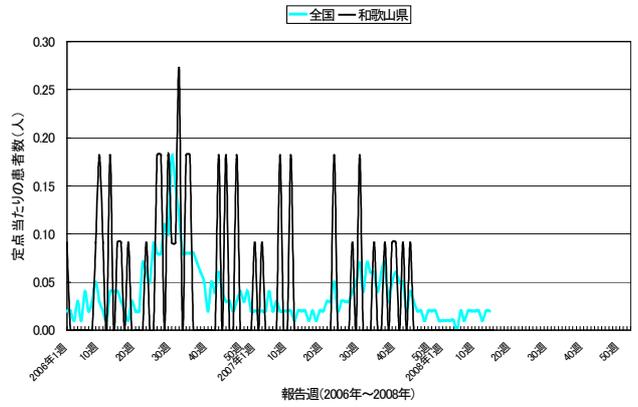
流行性角結膜炎



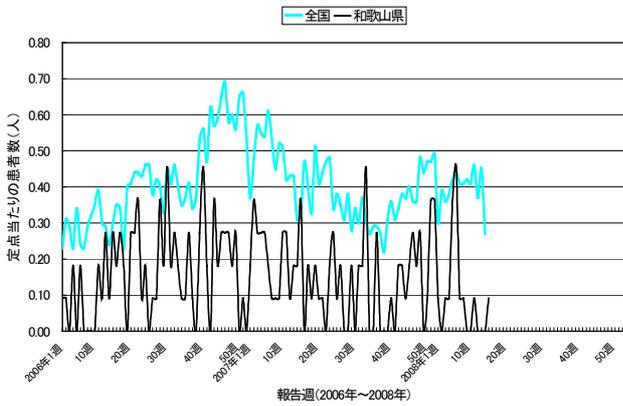
細菌性結膜炎



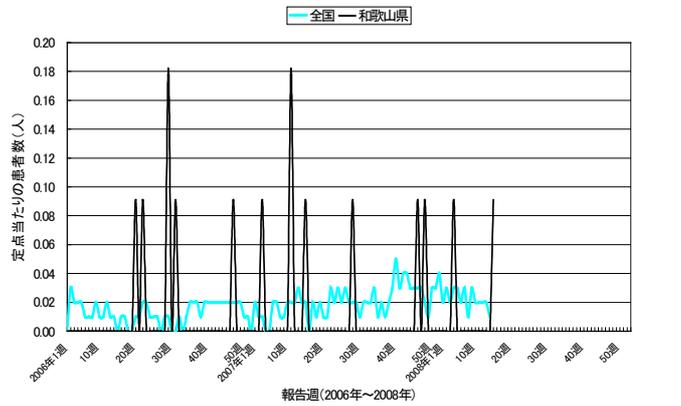
無菌性結膜炎



マイコプラズマ肺炎



クモ膜下肺炎



◆◆ 集計データ ◆◆

<全数把握対象感染症>

2008年第15週 保健所別の患者報告数 ()内は2008年累計

分類	感染症名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮 (串本)
1類	エボラ出血熱										
	クリミア・コンゴ出血熱										
	痘そう										
	南米出血熱										
	ペスト										
	マールブルグ病										
2類	ラッサ熱										
	急性灰白髄炎										
	結核	1(65)	0(22)	0(6)	0(11)	1(5)	0(5)	0(4)	0(11)	0(1)	
	ジフテリア										
3類	重症急性呼吸器症候群										
	コレラ										
	細菌性赤痢	0(1)			0(1)						
	腸管出血性大腸菌感染症	0(3)		0(1)		0(2)					
	腸チフス										
4類	パラチフス										
	E型肝炎										
	ウエストナイル熱										
	A型肝炎										
	Eキノコックス症										
	黄熱										
	オウム病										
	オムスク出血熱										
	回帰熱										
	キャサスル森林病										
	Q熱										
	狂犬病										
	コクシジオイデス症										
	サル痘										
	腎症候性出血熱										
	西部ウマ脳炎										
	ダニ媒介脳炎										
	炭疽										
	つつが虫病	0(1)								0(1)	
	デング熱										
	東部ウマ脳炎										
	鳥インフルエンザ										
	ニパウイルス感染症										
	日本紅斑熱										
	日本脳炎										
	ハンタウイルス肺症候群										
	Bウイルス病										
	鼻疽										
	ブルセラ症										
	ベネズエラウマ脳炎										
	ヘンドラウイルス感染症										
	養しんチフス										
	ポツリヌス症										
	マラリア										
野兔病											
ライム病											
リッサウイルス感染症											
リフトバレー熱											
類鼻疽											
レジオネラ症											
レプトスピラ症											
ロッキー山紅斑熱											
5類	アメーバ赤痢	0(2)	0(2)								
	ウイルス性肝炎	0(1)	0(1)								
	急性脳炎										
	クリプトスポリジウム症										
	クロイツフェルト・ヤコブ病										
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										
	後天性免疫不全症候群	0(3)	0(2)	0(1)							
	ジアルジア症										
	髄膜炎菌性髄膜炎	0(1)	0(1)								
	先天性風しん症候群										
	梅毒	0(1)	0(1)								
	破傷風										
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症										
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										
	風しん	0(1)	0(1)								
	麻疹	0(25)	0(15)	0(3)	0(1)			0(5)	0(1)		

< 定点把握感染症（月報） >

2008年3月 保健所別の患者報告数 ーは定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
性器クラミジア感染症	13	4	5	0	—	0	—	4	—	—
性器ヘルペスウイルス感染症	1	1	0	0	—	0	—	0	—	—
尖圭コンジローマ	5	5	0	0	—	0	—	0	—	—
淋菌感染症	1	0	0	0	—	0	—	1	—	—
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	52	28	0	2	—	1	13	8	0	—
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	13	13	0	0	—	0	0	0	0	—
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0	0	1	—	0	0	0	0	—

2008年3月 保健所別の定点当たり患者報告数 ーは定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
性器クラミジア感染症	1.63	1.00	5.00	0.00	—	0.00	—	4.00	—	—
性器ヘルペスウイルス感染症	0.13	0.25	0.00	0.00	—	0.00	—	0.00	—	—
尖圭コンジローマ	0.63	1.25	0.00	0.00	—	0.00	—	0.00	—	—
淋菌感染症	0.13	0.00	0.00	0.00	—	0.00	—	1.00	—	—
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	4.73	9.33	0.00	1.00	—	1.00	13.00	4.00	0.00	—
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1.18	4.33	0.00	0.00	—	0.00	0.00	0.00	0.00	—
薬剤耐性緑膿菌感染症	0.09	0.00	0.00	0.50	—	0.00	0.00	0.00	0.00	—

2008年3月 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

疾病名	性別	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳~	合計
		性器クラミジア感染症	男	0	0	0	0	1	0	3	1	1	1	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	計	0	0	0	0	3	1	5	2	1	1	0	0	0	0	0	0	13
性器ヘルペスウイルス感染症	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
尖圭コンジローマ	男	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	女	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3
	計	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	5
淋菌感染症	男	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	1	6	21	34
	女	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	1	1	1	1	11	18
	計	1	0	0	0	0	1	0	0	3	2	1	3	2	2	7	32	52
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	1	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	8
	女	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	計	3	7	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	13
薬剤耐性緑膿菌感染症	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

2008年3月 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

疾病名	性別	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳~	合計
		性器クラミジア感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.38	0.13	0.13	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.13	0.25	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.38	0.13	0.63	0.25	0.13	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.63
性器ヘルペスウイルス感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13
尖圭コンジローマ	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.38
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.63
淋菌感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.18	0.00	0.09	0.18	0.09	0.55	1.91	3.09
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.09	0.18	0.00	0.09	0.09	0.09	1.00	1.64
	計	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.27	0.18	0.09	0.27	0.18	0.64	2.91	4.73
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	0.09	0.36	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.73
	女	0.18	0.27	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.45
	計	0.27	0.64	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.18
薬剤耐性緑膿菌感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09

< 定点把握感染症（週報） >

10週分（2008年06週～2008年15週）の患者報告数（和歌山県） ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2008年06週	2008年07週	2008年08週	2008年09週	2008年10週	2008年11週	2008年12週	2008年13週	2008年14週	2008年15週
インフルエンザ	391	212	191	153	126	128	67	29	10	14
RSウイルス感染症	25	14	19	13	10	8	9	7	3	2
咽頭結膜熱	4	7	8	11	4	4	2	11	10	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	33	35	52	29	54	31	34	33	30	28
感染性胃腸炎	233	209	241	291	305	376	313	204	188	238
水痘	70	55	83	73	54	72	60	96	55	72
手足口病	2	2	1	0	1	1	1	1	0	0
伝染性紅斑	8	1	0	4	5	7	9	6	1	1
突発性発疹	15	20	20	12	13	24	24	15	20	20
百日咳	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
ヘルパンギーナ	5	1	2	1	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	9	1	3	3	5	7	1	2	4	6
急性出血性結膜炎	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0
流行性角結膜炎	1	0	0	1	0	0	2	0	3	0
細菌性髄膜炎	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	5	1	1	0	0	1	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

10週分（2008年06週～2008年15週）の定点当たり患者報告数（和歌山県） ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2008年06週	2008年07週	2008年08週	2008年09週	2008年10週	2008年11週	2008年12週	2008年13週	2008年14週	2008年15週
インフルエンザ	7.82	4.24	3.82	3.06	2.52	2.56	1.34	0.58	0.20	0.28
RSウイルス感染症	0.81	0.45	0.61	0.42	0.32	0.26	0.29	0.23	0.10	0.06
咽頭結膜熱	0.13	0.23	0.26	0.35	0.13	0.13	0.06	0.35	0.32	0.03
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.06	1.13	1.68	0.94	1.74	1.00	1.10	1.06	0.97	0.90
感染性胃腸炎	7.52	6.74	7.77	9.39	9.84	12.13	10.10	6.58	6.06	7.68
水痘	2.26	1.77	2.68	2.35	1.74	2.32	1.94	3.10	1.77	2.32
手足口病	0.06	0.06	0.03	0.00	0.03	0.03	0.03	0.03	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.26	0.03	0.00	0.13	0.16	0.23	0.29	0.19	0.03	0.03
突発性発疹	0.48	0.65	0.65	0.39	0.42	0.77	0.77	0.48	0.65	0.65
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.06	0.00
ヘルパンギーナ	0.16	0.03	0.06	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.29	0.03	0.10	0.10	0.16	0.23	0.03	0.06	0.13	0.19
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.25	0.25	0.00	0.00	0.25	0.25	0.00
流行性角結膜炎	0.25	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.50	0.00	0.75	0.00
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.09	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.45	0.09	0.09	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.09
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09

2008年第15週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	0.28	0.40	0.17	1.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス感染症	0.06	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00
咽頭結膜熱	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.90	1.44	1.50	0.00	○2.00	0.67	0.50	0.25	0.50	0.00
感染性胃腸炎	7.68	11.33	14.75	4.25	8.00	6.00	3.00	3.75	2.50	0.00
水痘	2.32	2.56	3.75	0.50	2.50	○6.67	0.50	0.25	2.50	0.00
手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	0.65	0.33	0.00	1.50	0.50	2.00	0.00	1.00	0.00	0.00
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.19	0.22	0.25	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	-	-	-	-	-	0.00	-	-
流行性角結膜炎	0.00	0.00	-	-	-	-	-	0.00	-	-
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	0.09	0.33	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
クラミジア肺炎	0.09	0.00	0.00	0.50	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-

2008年第15週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	14	6	1	7	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0
咽頭結膜熱	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28	13	6	0	○4	2	1	1	1	0
感染性胃腸炎	238	102	59	17	16	18	6	15	5	0
水痘	72	23	15	2	5	○20	1	1	5	0
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
突発性発疹	20	3	0	6	1	6	0	4	0	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	6	2	1	1	0	0	0	0	2	0
急性出血性結膜炎	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-
流行性角結膜炎	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
マイコプラズマ肺炎	1	1	0	0	-	0	0	0	0	-
クラミジア肺炎	1	0	0	1	-	0	0	0	0	-

和歌山県感染症情報（WIDR）2008 年第 15 号

発行日：平成 20 年 4 月 16 日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南 3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局健康対策課

和歌山市小松原通一丁目 1 番地

TEL 073-441-2643

E-mail e0503001@pref.wakayama.lg.jp

この WIDR は感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。